

(第2号様式)

沖 工 第 2381 号
令和8年3月24日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立沖縄工業高等学校
校長 外間 昌繁
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和7年7月16日(水) 16:10~17:00	本校小会議室	評議員5名、学校職員7名
第2回	令和7年12月23日(火) 16:10~17:00	本校小会議室	評議員4名、学校職員7名
第3回	令和8年3月23日(月) 16:10~17:00	本校小会議室	評議員3名、学校職員7名

2 学校評議員に求めた事項

・学校経営方針への助言 ・生徒の活動状況への助言 ・生徒指導への助言 ・進路指導への助言

3 学校評議員の意見

(1)生徒指導・生活面(安全と規範意識の向上)

- ・SNS等のネットトラブル防止に向けた対応と、情報リテラシー教育の充実
- ・道路交通法改正(ヘルメット着用等)に伴う、自転車通学の安全指導とマナーの徹底
- ・社会で通用するマナー指導の徹底や、不登校生徒への丁寧な対応

(2)進路・学習・資格取得

- ・国公立大学等への進学希望者増加に伴う、多様な入試(総合型選抜など)への対策強化
- ・本校の強みである「資格取得(難関国家資格含む)」のさらなる推進
- ・卒業生(県外就職等)への継続的なフォロー体制

(3)学校活動・地域連携

- ・工業高校の知識やスキルを活かしたボランティア活動、小中学校への出前授業の推進
- ・各種部活動への支援と、さらなる活性化への期待
- ・海外の高校(韓国・東明工業高校等)との継続的な国際交流の推奨

(4)学校運営・働き方改革

- ・AI等の活用による業務の簡素化や、教員の負担軽減(働き方改革)の推進
- ・先生方の活力が生徒の活力に繋がるような、ゆとりある教育環境づくり

4 学校運営に反映した事項

- ・SNS等に関する情報モラル教育や、道路交通法改正に伴う自転車通学マナーの注意喚起を徹底。
- ・学部・学科等の詳細な進路データや、本校の強みである資格取得実績の積極的な周知・共有。
- ・生徒へ向けた地域ボランティア参加の継続的な呼びかけと支援。
- ・小中学生を対象とした体験学習や「沖エツアー」など、地域の皆様に学校を知っていただく活動の充実。
- ・企業や地域と連携を深めるため「地域連携推進プラットフォーム会議」を開催。

5 課題その他

- ・学校ビジョンの浸透:「地域で活動したい」という生徒の意欲(ニーズ)をさらに引き出し、学校が目指すビジョンを生徒全体へ浸透させること。
- ・基本的な生活習慣と心のケア: 挨拶・身だしなみ・勤怠指導のさらなる徹底や教育相談の充実、並びにSNS等の情報モラル教育の継続的な強化。
- ・魅力発信と進路保障: 中学校に対する本校の進路・資格取得実績のさらなるアピールと、大学進学希望者の学力向上・進路指導の強化。
- ・ICT教育の充実: より効果的な教育活動を実現するための、教職員のICT活用能力・指導力の向上。
- ・生徒と向き合う時間の確保(働き方改革): 地域連携の推進・AI活用による校務の簡素化、行事計画の工夫など、教職員の業務を改善し、ゆとりを持って生徒一人ひとりと丁寧に向き合うための「時間」を確保すること。